



たまエンパワー株式会社

環境に配慮した営農型太陽光発電事業の 展開による地域の活性化と脱炭素社会の実現

日本の農業・農村では高齢化と過疎化が進行し耕作放棄地は増え続けています。特に中山間地では顕著で、地域コミュニティ維持が困難になりつつあります。私たちはそんな中山間地で、ソーラーシェアリングという手法で地域活性化と脱炭素化の実現に挑戦しています。ソーラーシェアリングとは、農地に架台を組み、太陽光発電と同時に下で作物を作る方式です。私たちは相模原市の中山間地の耕作放棄地を借用して開墾し、太陽光発電設備を建設し、下で養液ポット栽培方式で36種類1,100本のブルーベリーを栽培して観光農園を作りました。4年の準備期間を経て23年6月に会員制農園「さがみこベリーガーデン」オープン、初年度にも関わらず1,000人超がブルーベリーの摘み取りに訪れました。現在会員数は個人300人、法人10社。発電容量は272kW(一般家庭80軒分)で、FIT制度に則って東京電力に20年間売電しています。

また、法人会員のひとつである生活クラブ生協と共同で新たに40kWの発電所を2023年度末に建設、発電した再エネ電気は生活クラブの県内施設に送電し、「エネ

ルギーの地産地消」を実現します。パネル下では新たにワイン用ブドウの試験栽培をスタートします。更に、2年後には2メガW級(現在の約7倍)の発電所の建設を行う計画です。このように私たちはソーラーシェアリング事業を通じて地域活性化と脱炭素社会の実現を目指します。ぜひ一度ご来園ください。



会社概要	
代表取締役社長	山川 勇一郎
本社所在地	〒206-0033 東京都多摩市落合1-46-1 ココリア多摩センター4F
業務内容	太陽光発電事業
資本金	3,000万円
沿革	創業 平成27年
主な販売・受注先	東京電力ホールディングス(株)(電力固定価格買取制度)、生活クラブ生協
従業員数	正社員:0名(パート・アルバイト:3名) 平均年齢:62歳

連絡先	
担当者	山川 陽一
URL	http://tamaempower.co.jp
E-mail	yoichi.yamakawa@tamaempower.co.jp
TEL / FAX	042-357-5333 / 042-357-0335